

しかまの里

開設10周年

しかまの里

2ページ

3ページ

4・5ページ

6ページ

7ページ

8ページ

9ページ

10・11ページ

12ページ

しかまの里創立10周年を祝して

しかまの里《10周年によせて》

10年の歩み

特養2階のフォトギャラリー

特養3階のフォトギャラリー

第一デイサービスセンターのフォトギャラリー

第二デイサービスセンターのフォトギャラリー

地域連携委員会「10年の歩み」

編集後記

しかまの里 創立10周年を祝して



土地区画整理事業で整備された父祖伝来の土地を、住宅地の中に埋没させてしまっ
ては勿体無い。この土地を地域のために役立てることはできないかと暗中模索している
とき、思い浮かんだものの一つに福祉施設の建設がありました。ちょうど介護保険制度が
始まる2年前のことで、姫路市においても高齢化・核家族化の進行により、要介護者の
介護が深刻な問題になっていて、市街地に特別養護老人ホームをの声が上がりはじめた時
でもありました。このような情勢の中で、特別養護老人ホームをつくってはという私どもの
思いと、市街地に特別養護老人ホームの建設を求められていた市の計画とが合致し多く
の方々のお力添えによりしかまの里が誕生いたしました。以来10年、しかまの里は介護を必要とされる方やご
家族から喜ばれる家庭のぬくもりのある開かれたサービスの提供に努めてまいりましたが、当初の目的は十分に
達成できたと考えております。今日では開所当初とは比べものにならないほど介護がむずかしくなっています。特
に在宅介護の老老介護、認認介護が大きな社会問題になっていますが、スタッフと共に高浜校区はもちろんの
こと、お隣の妻鹿校区・飾磨校区、さらに飾磨区内の多くの方々に対して的確な福祉情報を発信し、サービス
提供の拠点として役割が果たせるしかまの里を目指してまいりますので、皆様のいっそうのご指導、ご鞭撻をお
願い申し上げます。

社会福祉法人 敬寿会 理事長 山野 一女



早いものでしかまの里は、10周年を迎えることができました。特養経験を持たない初心
者ばかりの私たちが今日の日を迎えることができましたのも、姫路市をはじめ先輩の諸施
設、地域の皆様方の温かいご指導・ご支援の賜物と深く感謝しております。介護保険制
度が施行された翌年の開所は恵まれていました。利用者が施設を選ばれるのですから、
是非しかまの里で暮らしたいと言ってもらえるしかまの里にしたいという夢をもって開所の
日を迎えたことが、昨日のように思われます。私たちは、しかまの里の基本理念の「やさし
く、ゆったり、よりそって」にのっとり、これまで心優しい職員と、ゆったりとした時間のな
がれの中で、温かい寄り添う関わりを求めてきました。さらに目配り・気配りのきいた事故ゼロとサービスの質
の向上を目指して、1年を要して平成16年にISO9001の認証取得を受け、ISOをツールとして施設運営
に活かして取り組んでいるところです。これからもこのツールを利用者にも、職員にも役立つものにしていき
たいと考えています。この10年の間に利用者の高齢化・重度化が進みました。介護の介の字は、人が人を支える形
から生まれたものです。私たちはこれからも介護が必要な方お一人おひとりのその人らしさを大切に、血の通っ
た温かい関わりを求めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム しかまの里 施設長 山野 剛

しかまの里 10周年によせて



10周年をお迎えになられておめでとうございます。私はしかまの里の嘱託医をさせてい
ただいて、もう8年になります。私は神経内科が専門で脳神経系の病気を診る医者です
が、私たちの病院では多くの認知症やパーキンソン病の方を診察しています。病院では発
症して間もない方々の診断と治療を行っていますが、しかまの里ではそれらの病気の進行
した時期の方々が多く入所されています。しかまの里は生活の場ですので、診察室では
わからないような症状や、受診できないほどに進行された方々をつぶさに観察し診療する
事ができ、私達の知識を深める上で大変役にたっています。もともと施設の雰囲気は暖か
く、自分もできたら入りたい?と思うほど看護、介護レベルや衛生面の状態も5つ星レベルで大変良い施設だ
と思います。スタッフや管理される方々の努力の賜物と思って感心しております。そんないろいろな面で気配りのあ
る施設ですが、この数年でさらに改善してきた面があるように思っています。それは入所者さんの最後の時、看
取りに関する事です。現在は高齢化が進み、多くの方々が亡くなるようになり、多死社会を迎えていると言われ
ています。どう治療するかという事も大事ですが、どう亡くなるかという事も同じ重さで考える必要があります。しか
まの里では職員の方々がチームを組んで、よりよい施設内の看取りについて、検討や働きかけを行っておられま
す。これらの活動で、スタッフ、家族の理解が進み、対応が上手になり、より良い、自然な看取りを行えるよう
になってきている事を実感しています。今後もより良い高齢者医療、介護について一緒に勉強させていただきたい
と思っていますので、よろしくお願いいたします。

姫路中央病院 嘱託医 東 靖人



この度、しかまの里は10周年を迎えることができました。これも、ひとえに地域の皆様
方、合わせて職員一同のご支援とご協力のお陰とこの場を借りて、深く感謝申し上げま
す。しかまの里は、平成16年7月に「ISO9001」品質保証の国際規格認証を取得し
ました。これは、入居者の皆様へのサービスの品質を管理するための仕組みを構築し、
有効的に継続、かつ改善することが要求される国際的な規格です。特別養護老人ホーム
の分野ではいち早く取り組みを始め取得しました。このお陰ですべての職員は介護や看
護のプロフェッショナルであるという意識をもち、そこに満足せず、さらに高い目標をもっ
て、毎日の業務改善に取り組んでいる次第です。入居者の皆様が安心して生活出来る終の棲家として地域に根
ざし、その根がますます広がって地域の皆様と一緒に成長していくことを改めて、この10年の節目に確認すると
ともに、これからも地域貢献と、入居者の皆様への貢献を約束したいと思います。今後とも、しかまの里を宜しく
お願い申し上げます。

社会福祉法人 敬寿会 理事 喜多 重昭

しかまの里 10年の歩み



平成13年6月1日
平成13年6月1日
平成13年8月1日
平成13年8月1日
平成13年10月1日
平成23年2月19日

特別養護老人ホーム しかまの里 開設
在宅介護支援センター しかまの里 開設
ショートステイ しかまの里 開設
ケアプランセンター しかまの里 開設
第一デイサービスセンター しかまの里 開設
第二デイサービスセンター しかまの里 開設



しかまの里 10年間の様々な活動

平成13年6月1日
クリーン作戦(地域貢献ボランティア活動)
平成14年
NPO法人なごみの里への支援
平成16年7月14日
ISO9001取得
平成17年
『ISO9001の取得について』東京で講演会開催
平成15年
モンゴル・ウランバートルへの衣類の支援

地域・社会との共存をします

社会・地域の皆様と交流をはかり、
共に暮らせる環境作りを心がけ、
開放された施設作りをしています。

高浜小学校「福祉教育活動」
高浜小学校の小学生ボランティア活動の推進(夏休みなど)
高浜小学校の生徒と親御さんとの「芋ほり大会」実施
地域座談会(民生児童委員・婦人会など)
認知症サポーター研修の実施
障害者の作業所パン工房「ミルトスの木」の
パンの販売と喫茶社会貢献
地域の自立の一人暮らし高齢者の方との交流スペース開放や
屋外散策「なかよし」社会貢献
障害者雇用の実施社会貢献



パンの販売
(ミルトスの木)



芋ほり大会



なかよしさんとの
外出



認知症サポーター研修



しかまの里の教育への取り組み

知識・技術の習得・向上を目指すため、
外部講師を招いての講演会の実施をしています。

柴田久美子 先生 「看取りについて」
本間郁子 先生 「特養をよくする市民の会」
加賀屋克美 先生 「ディズニーの取り組み」
高野範城 先生 「リスクマネジメント」
福田素子 先生 「接遇トレーニング」
しかまの里主催「施設交流発表会」の実施 他施設との事例発表会



石川立美子先生講演会



柴田久美子先生講演会



高野範城先生講演会



施設交流会

各委員会の活動と10年間の取り組み

福祉のまちづくり推進賞受賞

『しかまの里ケアの施設方針』実現への取り組み

基本理念「やさしく・ゆったり・よりそって」のもと、よりよい介護の提供を目指しています。

- ゆとりサークルの活動「特養・デイフロア環境への取り組み」
- 食事の2時間枠の実施・ソフト食・選択食の導入
- 入浴援助の個別ケアの実施(マンツーマン体応)
- 浴室の改修(大浴場から家庭浴へ)
- 排泄の個々に合わせた、個別ケアの実施
- 勤務(夜勤)時間の工夫(16時間夜勤から8時間夜勤へ)
- キャプション評価による環境の改善
- 誕生日外出(ご家族・利用者・職員一緒に)
- 家族ふれあい清掃の実施
- 家族参加型イベント「忘年会・クリスマス会・夏祭り・敬老会」など
- 介護用リフトの導入



浴室リフト



チェアインバス



パンジー



個浴



居室リフト



ふれあい清掃



夏祭り



敬老会



2階忘年会



3階クリスマス会

しかまの里 10年間のチャレンジ

より良い介護が出来るように、介護技術大会などに積極的に参加しています。

- A J C C 介護オリンピック出場、「入浴・排泄部門」で優秀賞受賞
- 兵庫県介護福祉士会主催「C-1 グランプリ」出場
- 近畿大会出場「介護部門・居宅介護支援事業所部門」取り組み発表
- 介護人材Q & Aへの連載



C1 グランプリ



介護オリンピック



しかまの里 福利厚生面の充実

- ボーリング大会(年1回)
- 夏の懇親会
- 冬の忘年会
- 各委員会の食事会
- 職員バス旅行
- リフレッシュ休暇の推進(有休完全消化)



忘年会



夏の懇親会



ボーリング大会



職員バス旅行



委員会の食事会

特養2階のフォトギャラリー

2階の入居者様・家族様・職員に、10周年へのお言葉を頂きました。
また、さまざまな活動にご協力いただいている先生方にもお言葉を頂きました。



利用者忘年会



園芸活動



誕生日会



書き初め



創作おやつ



秋の屋外散策(水族園)



夏祭り



御津の道の駅



春の屋外散策(手柄)



敬老会



津田公園



餅つき



ふれあい清掃



松と一緒に



花火



葉牡丹の植替え



喫茶店外出



平成22年2月2日にしかまの里に入居して、最初は心細かったが、職員の人が日に日に訪ねてくれて心配する事なく過ごせました。私がここで生活し、孫たちも安心して仕事に行け、今では私の終の住家です。今では職員の名前も覚え、気軽に声をかけてくれ、安心して生活することが出来る幸せを感じます。

2階入居者様 M・S氏

しかまの里に母がお世話になり早くも二年が過ぎました。母に会いに行きますと、職員の皆様がいつも遠くからでも笑顔で応じて下さるし、面と向かえば私が一番知りたい日頃の母の様子を仕事の手を止めて親切に教えて下さいます。また体調の良くない時にはお医者さんに診察をして貰う等、本当に気遣いの行き届いた介護をして頂き感謝しております。これからも益々お世話を掛けることが多くなると思いますがよろしくお願い致します。

2階入居者家族様 A・S氏



10周年おめでとうございます。姑がお世話になり他界してもう3年になります。ありがとうございました。他界後、私も主人と2人の人生になり、残りの人生をボランティアにたずさわっていきたいと思っています。私に出来ることは限りがありますが、よろしくね。

2階ボランティア様 O・F氏



私が介護職員として働きたのも、この施設が開所して間もない頃でした。人生の後半の大切な時間を穏やかに安心して過ごして頂く為に、試行錯誤しながらの10年でした。皆様方に勉強させて頂き、感謝しつつ今後も頑張りますので、宜しくお願いします。

2階介護職員 鈴木友美

特養3階のフォトギャラリー

3階の入居者様・家族様・職員に、10周年へのお言葉を頂きました。
また、さまざまな活動にご協力いただいている先生方にもお言葉を頂きました。



10年間いろいろありましたが、月日が一緒に過ぎ去ったように思います。これからもよろしくお願いします。

3階入居者様 H・T氏



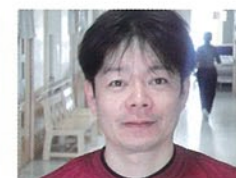
十年一昔と言いますが、母は10歳引き算の人生です。私は普通に年を重ね、そのうち逆転するかも！しかまの里のご馳走と施設の人々の愛情は、若返りの特効薬かな？今後益々地域に根付いたユートピアになるよう、家族一同願っております。

3階入居者家族様 Y・Y氏



10周年おめでとうございます。2階・3階各フロアで週一回体操を行っています。頑張っているお姿・笑顔に、私が元気を頂くことも多く、毎週皆様と体操するのを楽しみにしています。今後もよろしくお願いいたします。

作業療法士 S・S



高齢者が増加する中で、現在しかまの里は地域にとりまして重要な役割を担っている施設であります。地域社会に貢献させて頂けることに感謝しております。

3階副主任 都甲 隆幸



施設の畑
ゴーヤのトンネル



生け花クラブ



初詣「早川神社」



手打ちうどん



おやつバイキング



近くの神社へ



施設モーニング



レク活動



訪問「車椅子ダンス」



映画上映会



実家へ帰省



節分



お花見



夏祭り



外食



クリスマス会



バーベキュー大会

第一デイサービスのフォトギャラリー

第一デイサービスの利用者様・ボランティアの皆様・職員に、10周年へのお言葉を頂きました。
また、さまざまな活動にご協力いただいている先生方にもお言葉を頂きました。



利用者様による落語



書道

しかまの里開所10周年おめでとうございます。私はデイを利用して頂いて4年になります。四季折々の行事、散策も楽しいものです。毎月の音楽・書道・絵手紙に参加して練習しています。大勢で和やかに楽しく過ごしています。これからも喜び・感謝の心をもって通所したいと思っています。職員の皆様、宜しくお願いします。

第一デイサービス利用者 U・K 様



夏祭りバーベキュー



クリスマス会『寸劇』



しかまの里創立10周年おめでとうございます。職員の皆様の親切・丁寧で真心のこもった対応に感謝しております。また、他の利用者の方との会話や四季の行事など、とても楽しんでいます。これからお世話になりますが、よろしくお願いします。

第一デイサービス利用者 T・T 様



初詣



囲碁大会



マッサージ器の導入



たい焼き屋さん

しかまの里様、10周年真におめでとうございます。月に1度の外部講師としてボランティアでお世話になっております。数ある業務の中で、一番楽しみにしている仕事です。それは、事務員さんを含め、輝いている職員さんに会えるから！利用者と一緒に私も癒されています。

第一デイサービスボランティア 花時計様



外食ツアー(スシロー)



ボランティア『トレジャーボックス』



しかまの里に就職し、10年が過ぎました。ここでたくさんの利用者・職員と出会い、私自身も少し大人として成長できたように思います。利用者さんと触れ合うことで、勉強になることも多く、これからも楽しく皆さんと過ごしたいです。

第一デイサービス介護職員 清水 翠



ピースでアームバンド作成



メイクアップ(敬老会)



『花時計』による
フラワーアレンジメント



お花見



七たかざり作り



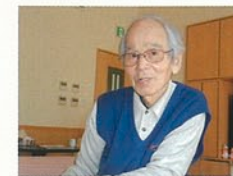
絵手紙



屋外探索(大津イオン)

第二デイサービスのフォトギャラリー

第二デイサービスセンターの利用者様・家族様・職員に、
10周年へのお言葉を頂きました。
また、様々な活動にご協力いただいている先生方にもお言葉を頂きました。



10周年おめでとう。森先生の指導を受け、風揚げ・盆踊りなど季節の行事や草花を切り抜いて、障子紙に張り、風物絵巻を作っています。季節の進みと共に作品も増え、形も整ってきたようです。皆様の助言・励ましの賜物で皆んな完成を目指しています。外食やショッピングも楽しいです。

第二デイサービス利用者様 Y・S 氏

母が第二デイサービスを利用して頂いてから約1年半になりますが、一度も「今日は休む」という言葉を聞いた事はありません。デイサービスに行かない日でも「今日はいかへんの?」と言うくらいです。本人が自分らしく楽しく過ごせているのだと思い私たちも安心し、感謝しています。

第二デイサービス利用者家族様 N・T 氏



みなさまと出会え、私のような体が不自由な者でも仲良くしてくださってありがとうございます。

第二デイサービス利用者様 O・Y 氏



開所の時からこちらにお世話になっています。私と話すのを楽しみにしてくれている友達がいてくれるのが一番の喜びです。

第二デイサービス利用者様 S・K 氏



第二デイは職員が送迎車の運転もしているので、利用者を乗せて運転するのはいつも緊張します。でも、車内での利用者さんとの会話がとても楽しいです。

第二デイサービス介護職員 三河 洋邦



元気な利用者さんがいっぱい第2デイで、いつもいろんな話をしています。おしゃべりな僕よりも、ずっとおしゃべりな利用者さんもおられるのは驚きました。

第二デイサービス介護職員 福島 正剛



第二デイが「しかまの里」の一員となり、3年目を迎えました。これまで、家族的な雰囲気を大切にしながら、利用者に楽しんで頂けるよう取り組んできました。これからも利用者と職員が共に楽しみ、絆を深めながらより楽しい・喜びのあるデイサービスを目指して取り組んでいきたいと思っています。

第二デイサービスセンター長 菅原 一男



イオンタウン姫路



御座候の対面販売



そら豆の収穫風景



喫茶店でのモーニング



手柄山水族園



サツマイモの苗植え



鹿嶋神社の満開のつつじ



スイカの差し入れありがとう!



ヤマサ蒲鉾の足湯



松原神社へ初詣



サツマイモの収穫祭



屋台のたこ焼き屋さん



福泊の海岸



植木公園のとんど

地域連携委員会『10年の歩み』

地域連携委員会は、「社会福祉法人であることの意味を理解し、地域の高齢者一人ひとりのニーズと意思を尊重するとともに高齢者の生活と人権を擁護し、高齢者が地域で安心して生活を送ることができるよう、地域福祉の拠点となり地域ネットワークを構築することを目指す」という目的を持って活動してきました。

まず、委員会としてどんな取り組みが出来るだろうかと考え、しかまの里をご利用されている高齢者のご家族や

ボランティアの為に介護教室を実施しました。ご家族は自宅で高齢者を実際に介護されており、またボランティアはこれからの地域福祉を担っていく存在として、それぞれに介護の知識を必要としているのではないかと考えて取り組みました。内容は車イスの介助方法・食事介助の方法や高齢者の疑似体験などを行いました。参加されたご家族は大変熱心に職員の話や講義を聴かれており、食事介助の講義では食事介助される立場としても経験されて食べ

させてもらうことの難しさも学ばれたようでした。

次に、地域福祉の拠点となり地域ネットワークの構築を目指していく為に、地域住民の方との交流する場を継続的に作っていかうと考え、地域の民生児童委員との意見交換を行う場である地域座談会を開催しました。地域座談会では、それぞれの地区の民生児童委員をしかまの里へお招きして、様々なテーマで意見交換を行ってききました。最初はしかまの里がどんな取り組みをしているの

地域座談会の様子

地域座談会は「地域福祉のネットワーク作りをしていくことを目標に開催されてきました。初回は、民生児童委員の方々と施設利用状況などの情報交換をしました。また、回を重ねる毎に、アンケートを実施し、「いま求められていること」を探し、順次開催してきました。

近年では、防災の関心が強く外部より講師を招くなどして、より幅広い情報発信・交換をしました。



かを知って頂く為に、施設の説明や食事会の開催を行いました。その後福祉問題をテーマにした勉強会を兼ねたディスカッションや防災教室を行いました。勉強会のテーマとしては、高齢者虐待や成年後見人制度、地域包括支援センターなどがありました。事例を題材にして、グループ毎にその事例検討を行っていききました。防災教室では、台風による避難勧告や東日本大震災を経験した中で、飾磨消防署のご協力も頂き、自分達が暮す地域で、もし水害や地震など大きな災害が起きた時に、どのように行動したらいいか、また日頃からどのような備えが必要かをディスカッションしました。こうして回を重ねる毎に民生児童委員と施設職員の距離が縮まり、民生児童委員の中でもしかまの里がどんな施設であるかを肌で感じてもらえたのではないかと思います。

そして、平成23年度から、より地域に根ざした施設を目指し、地域住民との交流を行う活動に取り組みました。まず、姫路みなとドームで行われるチャリティーバザーへの参加です。ご家族やご利用者から不用になった品物を頂きまして、バザーでの販売を行いました。ご家族・ご利用者からたくさんの品物を頂き、バザー当日はたくさんの方に来店頂きました。特養入居者のご家族や以前、入居されていた方のご家族まで足を運んで頂きました。次に、

チャリティー・バザー

姫路みなとドームで開催されている、「チャリティーバザー」に参加しています。参加のたび、「より皆さんに喜んで頂けるものを」を念頭に、地域連携委員会を中心に活動しています。



その収益を元に地域住民を対象に芋ほり大会を開催しました。施設長のご協力のもと、委員会メンバーが畑を耕し、畝作りや苗の植え付けをしてさつまいもを育てていきました。そして、高浜小学校の4年生以上の児童を対象にさつまいも掘りをして頂きました。小学生にとって、初めて体験する児童が多く、土の感触や芋の大きさに驚いていました。また、地域の婦人会や老人会の方をお招きして、認知症サポーター研修を開催しました。この研修は、厚生労働省が全国的に実施を促しており、誰もが起こりうる認知症への知識や対応方法を学んで正しく理解し、認知症の人が安心して住み続けられる社会を目指していくという取り組みです。研修会では、啓発DVDの鑑賞や認知症の講義、グループディスカッションをして参加者の方に認知症への理解をして頂きました。また職員による寸劇も行い、実際どのように対応したらいいのかを実演しました。最後に、これまでの地域連携



委員会の活動を振り返ると、地域への発信が段階的に行われていたと思います。しかまの里職員が地域の活動に出向いたり、逆に、地域住民をしかまの里にお招きすることで相互交流が出来ました。今後こうした交流を積極的に行い、地域福祉の拠点としてしかまの里が地域の皆さんとともに歩んでいけるよう取り組んでいきたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。

平成25年度地域連携委員会
リーダー 大関法光

編集後記

しかまの里が歩み始めてから10年、地域の皆様方をはじめ多くの関係機関の方々からの温かいご理解・ご協力のお陰をもちまして今日の日を迎えることができ、その後をたどるささやかな冊子をお届けできることが出来ました。

1年に4回お届けしています「里の四季」の特集号といったものですが、はじめにご挨拶、続いてこの10年の歩み、各部署のフォトギャラリー、そして最後に社会福祉法人に求められる地域貢献活動の窓口となる地域連携委員会の10年の活動を載せています。

しかまの里の取り組みをご理解・ご支援いただくよすがにしていただければ幸いです。

今回ご寄稿を頂きました、しかまの里嘱託医の姫路中央病院の東靖人先生、フォトギャラリーのコメントを頂いたボランティアの方、ご家族の方々に心からお礼申し上げます。

しかまの里 編集委員会

法人記念誌

社会福祉法人 敬寿会

特別養護老人ホーム	しかまの里
ショートステイ	しかまの里
第一デイサービスセンター	しかまの里
第二デイサービスセンター	しかまの里
ケアプランセンター	しかまの里
在宅介護支援センター	しかまの里

社会福祉法人 敬寿会

特別養護老人ホーム

しかまの里

〒672-8030 兵庫県姫路市飾磨区阿成植木 960(山陽電車飾磨駅下車 徒歩 20 分)

TEL: (079)233-0338 FAX: (079)233-0308

ホームページ: <http://www.shikamanosato.com/> アドレス: himeji@shikamanosato.com